

米子工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	英語総合Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0052		科目区分	一般 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 3			
開設学科	物質工学科		対象学年	3			
開設期	通年		週時間数	3			
教科書/教材	Power On Ⅱ (東京書籍) 教科書準拠ワークブック(東京書籍) Data Base 4500 (桐原書店) 『Successful Keys to the TOEIC Listening and Reading Test』 (桐原書店)						
担当教員	中島 美智子,酒井 康宏,遠藤 香菜子						
到達目標							
・相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や異文化を理解しようとする姿勢を身に付け、実際の場面での英語の使用に役立てることができる。 ・日常生活や自分の身近なことについて、ある程度の的確さ、流暢さ、即応性をもって内容を聴解、読解、伝達できる。 ・社会性のある話題や自分の専門に関する基本的な情報や考えについて、内容の聴解、読解、伝達に加え、簡単な意見交換ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
	相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や異文化を理解しようとする姿勢を身に付け、実際の場面での英語の使用に応用して役立てることができる。		相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や異文化を理解しようとする姿勢を身に付け、実際の場面での英語の使用に役立てることができる。		相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や異文化を理解しようとする姿勢を身に付け、実際の場面での英語の使用に役立てることができない。		
	日常生活や自分の身近なことについて、的確さ、流暢さ、即応性をもって内容を聴解、読解、伝達できる。		日常生活や自分の身近なことについて、ある程度の的確さ、流暢さ、即応性をもって内容を聴解、読解、伝達できる。		日常生活や自分の身近なことについて、ある程度の的確さ、流暢さ、即応性をもって内容を聴解、読解、伝達できない。		
	社会性のある話題や自分の専門に関する基本的な情報や考えについて、内容の聴解、読解、伝達に加え、意見交換ができる。		社会性のある話題や自分の専門に関する基本的な情報や考えについて、内容の聴解、読解、伝達に加え、簡単な意見交換ができる。		社会性のある話題や自分の専門に関する基本的な情報や考えについて、内容の聴解、読解、伝達に加え、簡単な意見交換ができない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 E							
教育方法等							
概要	テキストの教材に従って、英語を「読む」「聞く」「書く」「話す」ための基本的能力を養うとともに、様々な内容の英文に触れることにより、異文化に対する理解を深める。 語彙の増強を図る。						
授業の進め方・方法	* 予習が必要である。新出単語・熟語を辞書で調べ、本文についておおまかな内容を考えて授業に臨んでもらいたい。 授業には必ず辞書を携帯すること。 * 授業に集中し、その日の内容はできるだけ授業中に理解するように心がけてほしい。 * 毎週、語彙の小テストを実施する。 * 質問対応については、週1回放課後1時間程度設ける。						
注意点	積極的な授業参加の態度を評価する。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業概要説明		授業進行や課題などについて理解し年間を通して実行できる。		
		2週	Lesson 7／Unit 1		中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。		
		3週	Lesson 7／Unit 2		中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。		
		4週	Lesson 7／Unit 3		中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。		
		5週	復習（1）ワークチェック／Unit 4		中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。		
		6週	Lesson 8／Unit 5		中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。		
		7週	Lesson 8／Unit 6		中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。		
		8週	前期中間試験		前期中間までに習った内容を理解する。		

後期	2ndQ	9週	Lesson 8／Unit 7	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		10週	復習（2）ワークチェック／Unit 8	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		11週	Lesson 9／Unit 9	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		12週	Lesson 9／Unit 10	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		13週	Lesson 9／Unit 11	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		14週	前期の総合的復習／Unit 12	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		15週	前期期末試験	前期期末までに習った内容を理解する。
		16週	前期期末試験の答案返却と回答	前期期末試験問題について自らの課題を認識し修正できる。
	3rdQ	1週	Lesson 10	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		2週	Lesson 10	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		3週	Lesson 10	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		4週	Reading 1	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		5週	Reading 1	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		6週	Reading 1	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		7週	復習 ワークチェック	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		8週	後期中間試験	後期中間までに習った内容を理解する。
	4thQ	9週	Reading 2	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		10週	Reading 2	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		11週	Reading 2	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		12週	TOEIC演習(1)	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		13週	TOEIC演習(2)	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		14週	後期の総合的復習	中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。
		15週	学年末試験	学年末までに習った内容を理解する。
		16週	学年末試験の答案返却と回答	学年末試験について、自らの問題点を把握し修正できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	レポート	小テスト	その他				合計
総合評価割合	70	0	20	10	0	0	0	100
基礎的能力	70	0	20	10	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	0